

ASAZOOクイズラリー

レベル. 5

ASAZOOカルトクイズ 上級

レベル.4よりもさらに難問！これに挑戦するには覚悟が
ります。全問正解目指して頑張ってください。

答えは動物園の出口にあります。鉛筆をかりた人はそこで返してください。

問1 次の動物がどんな爪の形状をしているか線で結んでください。

- | | |
|---------|-----|
| アミメキリン・ | ・蹄 |
| クロサイ・ | |
| チンパンジー・ | ・鉤爪 |
| チーター・ | |
| スローロリス・ | ・平爪 |

(複数解答可)

問2 絶滅の危機にある希少動植物を把握するため環境省はレッド
データブックを出版しています。この中では絶滅の危機にあると
思われる動植物種が程度によってカテゴリー分けされています。
下のカテゴリーの略称と説明文を正しく線でつないでください。

- | | |
|----|--|
| EX | ■ 絶滅種: 日本では既に絶滅したと考えられる種 |
| CR | ■ 絶滅危惧B類: IA類ほどではないが、近い将来における野生
での絶滅の危険性が高いもの |
| EN | ■ 準絶滅危惧: 存続基盤が脆弱な種 |
| VU | ■ 絶滅危惧II類: 絶滅の危険が増大している種 |
| NT | ■ 絶滅危惧IA類: ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が
極めて高いもの |

問3 学名が *Struthio camelus* という動物は何？

(ヒント: *camelus* はラクダという意味)

答え

問4 カメの背骨の位置はどれでしょう？

A 背甲の一部

B 体の中心

C 腹甲そのもの



答え

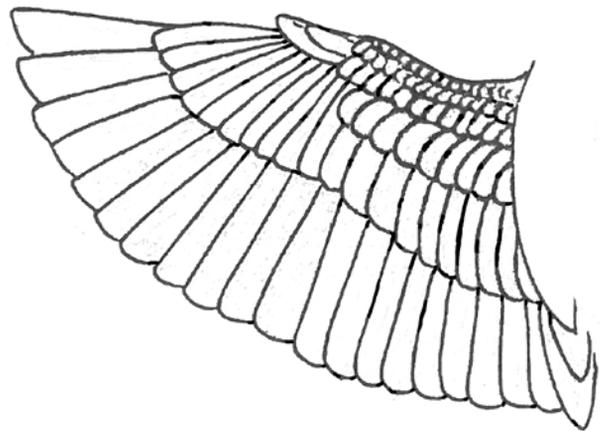
問5 生物の分類階級を大きいほうから並べています。()内を埋めて完成させてください。

界・()・綱・()・()・属・()

問6 2015年11月、チンパンジー舎に人工の「アリ塚」が募金によって造られました。安佐動物公園ではアリではなく、ジュースなどを入れています。チンパンジーたちはこれをどのように利用するでしょう？

答え

問7 鳥類の翼で「風切羽」とはどの部分でしょう？
下の図に色を塗ってください。



問8 右の頭骨は
何の動物のものでしょうか？



答え

問9 日本に生息する哺乳綱の中で最も種数の多い目は何目？
(海洋性のクジラ類・アシカ・アザラシ類を除く)

答え

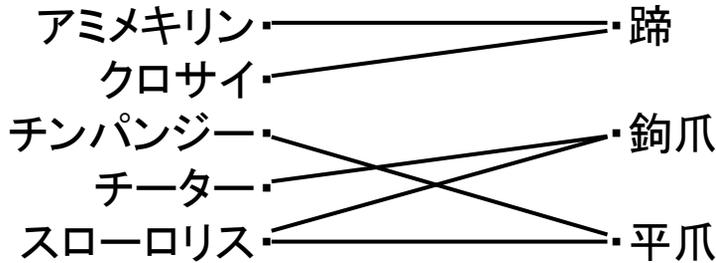
目

問10 「ミミズク」と名の付くフクロウがいますが、これは「ミミ(羽角)が付く」が語源という説があります。次のフクロウ目のうち羽角をもつものに○をつけてください。

アオバズク・コミミズク・ワシミミズク・シロフクロウ・シマフクロウ

答えと解説

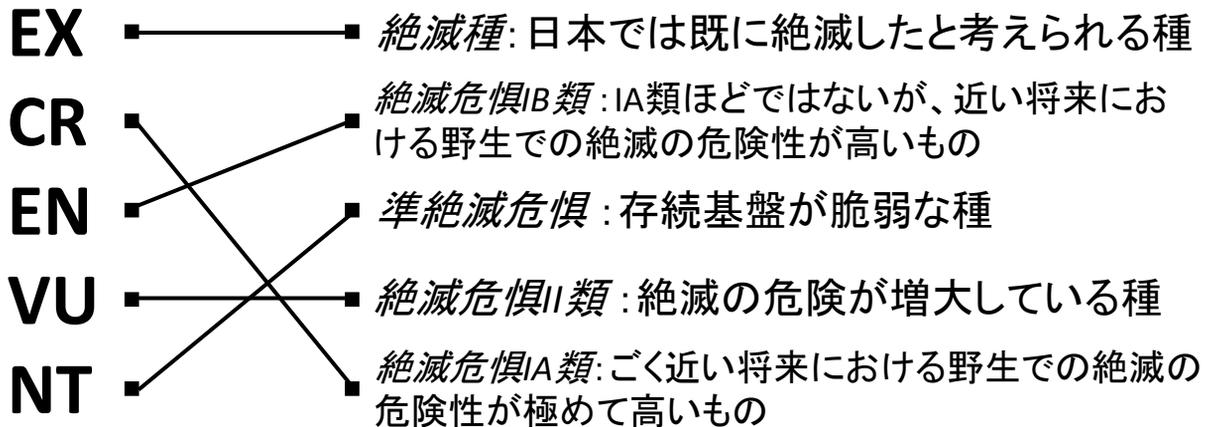
答1



スローロリスの右後脚第二指は鉤爪をしている。

大型の草食獣は蹄をもち、安定した歩行に役立っています。鉤爪は多くの動物種でみられ、地面や樹木にしっかりひっかけたり、獲物を捕らえたりするのに役立ちます。平爪は指の平を安定させる役割があり、指先の器用なサル類で見られます。原始的なサル類であるスローロリスの後肢の第二指(人差し指)は鉤爪をしていて、毛づくろいに利用しているようです。

答2



絶滅または絶滅の危機が大きいものから、EX: Extinct(絶滅)、EW: Extinct in the Wild(野生絶滅)、CR: Critically Endangered(極めて絶滅に近い)、EN: Endangered(絶滅に近い)、VU: Vulnerable(脆弱である)、NT: Near Threatened(脅威にさらされている)、DD: Data Deficient(情報不足)、LP: Threatened Local Population(絶滅の恐れのある地域個体群)、とカテゴリー分けされます。

答3 ダチョウ

学名Struthio camelusのStruthioとはまさに「ダチョウ」という意味で、ダチョウ属に属することを示します。ダチョウとラクダは乾燥に強い、古くから人間に利用されている、脚力が強いなど多くの共通点をもっています。

答4 A 背甲の一部

カメの甲羅は、内側に背骨や肋骨などが癒合し、その骨の上にケラチン質が覆うことでできています。甲羅を裏側からみると背骨が甲羅の一部であることが分ります。



インガメの甲羅(背甲)の裏側(左下側面から斜めにみたところ)

答5 界・(門)・綱・(目)・(科)・属・(種)

生物とは生殖によって個体を複製しているもので、その生殖に関わるよく似た個体群を「種」とします。種ではないがよく似ているということから「属」、「科」とまとめていくことを分類といいます。分類学の起こりは形態や生態を比較してまとめていったものでしたが、最近では遺伝子から近縁関係を調べ、今までの分類体系が大きく変わることがたびたびあります。

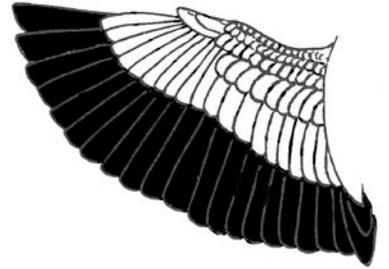
答6 (解答例)木の枝などを穴に突っ込んで枝の先についたジュースをなめる

野生のチンパンジーのある群れでは、シロアリの塚に、枝葉をとってまっすぐにした棒を突っ込んで、シロアリが棒にかみついたところを釣りあげて食べるといった行動をします。これはこの群れの文化として、学習によって引き継がれているようです。



母親の行動をみて学習している子ども

答7



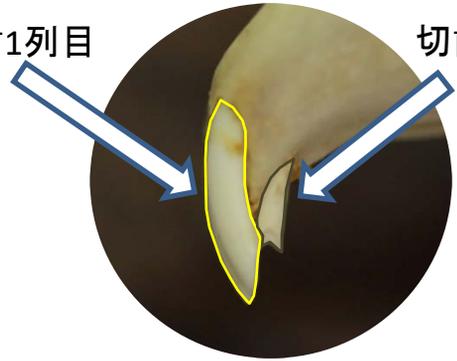
翼の後縁に並ぶ羽根を風切羽といいます。羽ばたくと大きな推進力を生み、滑空時には揚力を発生させる働きがあります。鳥が飛翔するうえで大きな役割を果たします。

答8 ウサギ(ノウサギ)

ウサギ目の頭骨の特徴として、①上顎切歯は前後に2対並ぶ ②鼻腔の外側は網状であるが挙げられます。よく似た頭骨に齧歯目(ネズミ目)のものがありますが、齧歯目では上顎切歯は1対です。

切歯1列目

切歯2列目



答9 翼手目(コウモリ目)

海洋性のものを除くと、日本で生息する哺乳類では翼手目が最も種数が多い目です。日本のコウモリの多くは夜間、飛翔する昆虫等を捕食しています。コウモリは他の動物が利用できない夜の、しかも空中を生活の場とし、繁栄している動物グループです。

答10

アオバズク・**コミミズク**・**ワシミミズク**・シロフクロウ・**シマフクロウ**



ワシミミズクの羽角

耳のように見えますがこれは羽だけで、耳介はありません。ほんとうの耳はもっと下の方に穴があいているだけです。フクロウ科の仲間には羽角を持つ種がありますが、これが何のためにあるのかわかっていません。